

令和 4 年度

事業報告書

令和 4 年度 事業報告

令和 4 年 4 月 1 日から

令和 5 年 3 月 31 日まで

I 総 括

令和 4 年度は、枚方市勤労市民会より会員企業の受け入れをおこなったこともあり、9 月時点で 979 社、14,266 名となり昨年度末より 300 名程の増となったが、令和 5 年 1 月導入の「収納代行サービス」手続きのために全会員企業に案内文書を送付したところ、退会を申し出る企業が 40 社、180 名程あったことから令和 4 年度末の会員企業数は、939 社、14,070 名と昨年度末と比較すると企業数で 47 社の減、会員数で 131 名の増という状況であった。

外出を伴う営業活動については新型コロナの影響もあり十分におこなうことができなかったが、一方で SNS の活用によりホームページの充実を継続的におこなったことから、ホームページを見たことによる新規入会が 2 社あった。入会の問い合わせについても 27 件と昨年度より 16 件の増加となっている。

令和 5 年度についても、SNS での発信を継続しながら、関係団体への営業活動を重点的に取り組み会員の拡大に取り組んでいく。

福利厚生事業については、上半期はコロナ禍の影響があったものの、徐々に人流も増えつつあり、感染対策を講じながら企画事業など実施してきました。特に利用日が選択できる事業や期間内に自由に利用できる食事券などは好評であった。コロナ禍が落ち着いてきた下半期には、東京ディズニーリゾートやナガシマスパーランドなどのチケット類の申し込みが増加し、ディズニーリゾートでは、昨年度の約 3 倍の申込数があった。あわせて宿泊利用補助についても申し込みが増加し、結果、昨年度の 1.5 倍の利用数となっている。

特定退職金制度については、コロナ禍の影響もあり、解約や掛け金の減額をする企業があり、契約企業数が減少した。次年度は、会員拡大の営業活動とともに特定退職金制度の案内をおこない契約企業の加入促進に取り組んでまいりたい。

令和 5 年 1 月には、「収納代行サービス」と「インターネットバンキング」を導入したことにより、会員企業の利便性とサービスの向上が図れた。特に「インターネットバンキング」の導入は、業務時間の大幅な削減を図ることができ、さらに、銀行口座を集約することで業務の効率化が実現した。

次年度についても自主事業などを工夫することで会員の満足度の向上を図れる様なサービスの提供を継続的にこなってまいりたい。

II 会員数について

会員動向項目		平成 31 年度 実績	令和 2 年度 実績	令和 3 年度 実績	令和 4 年度 実績
年度当初企業数		1,081 社	1,036 社	995 社	987 社
年度末企業数		1,054 社	998 社	986 社	939 社
入会企業数		26 社	8 社	22 社	18 社
退会企業数		68 社	64 社	34 社	65 社
年度当初会員数		14,708 名	14,279 名	13,936 名	14,261 名
年度末会員数		14,580 名	13,916 名	13,939 名	14,070 名
入会者数		2,011 名	1,454 名	1,481 名	1,830 名
	新規入会者数	447 名	89 名	182 名	459 名
	追加入会者数	1,564 名	1,375 名	1,299 名	1,371 名
退会者数		2,063 名	2,118 名	1,458 名	1,699 名
	企業ごとの退会	622 名	887 名	214 名	245 名
	退職による取消	1,441 名	1,231 名	1,244 名	1,454 名
純増減		△52 名	△664 名	23 名	131 名

III 各事業の報告

1 会員拡大等の取組みについて

(1) 各区工業会・産業会、大阪府鍍金工業組合、大阪卸商連合会等関係団体へのチラシ同梱

各区工業会・産業会においては約 3,000 枚、大阪府鍍金工業組合においては 230 枚のチラシを、各会員企業に向けて配布していただいた。

大阪卸商連合会においては、新たな試みとして令和 5 年 3 月の理事会で、60 枚のチラシを配布していただいた。

加えて、「枚方市訪問介護事業者会」の会員事業者および関係団体に向けて、新たに 400 枚のチラシを配布した。

配布するチラシについては、サービス内容がイメージしやすく、インパクトを意識したチラシを新たに作成し、さらに、関係団体ごとに、団体名を入れた案内文をチラシに添えるなど、新たな工夫を行った。

(2) SNS の活用とホームページの充実

当センターの認知度の向上を図る観点から、新たに Instagram の運営を開始し、Facebook と共に SNS を活用した広報活動を行った。また、ハッシュタグ収集システム（SNS の投稿がホームページに反映する仕組み）を導入し、情報発信に努めた結果、令和 4 年度は、27 社より問い合わせがあり、2 社新規入会に結びついた。

問い合わせ件数は昨年度より 16 社増となっており、問い合わせいただいた企業においては、引き続き営業活動を行っていく。

2 福利厚生事業

(1) 生活安定事業

ア 慶弔給付事業

令和4年度は、昨年度と比較して結婚祝金や死亡弔慰金の申請が少なかった。その他の給付申請については、ほぼ予算通りの請求があり、結果として予算より少なくなった。

給付項目	令和3年度		令和4年度	
	件数	金額	件数	金額
成人祝金	22 件	220,000 円	18 件	180,000 円
卒業祝金	2 件	20,000 円	6 件	60,000 円
結婚祝金	196 件	3,920,000 円	162 件	3,240,000 円
出産祝金	232 件	2,320,000 円	255 件	2,550,000 円
入学祝金	547 件	5,470,000 円	570 件	5,700,000 円
永年勤続（10年）	326 件	1,630,000 円	351 件	1,755,000 円
永年勤続（15年）	342 件	3,420,000 円	319 件	3,190,000 円
永年勤続（20年）	253 件	3,795,000 円	215 件	3,225,000 円
永年勤続（30年）	190 件	3,800,000 円	154 件	3,080,000 円
永年勤続（40年）	56 件	1,680,000 円	59 件	1,770,000 円
還暦祝金	231 件	2,310,000 円	255 件	2,550,000 円
金婚祝金	7 件	210,000 円	14 件	420,000 円
銀婚祝金	98 件	1,960,000 円	80 件	1,600,000 円
傷病見舞金	65 件	650,000 円	78 件	780,000 円
災害見舞金	1 件	20,000 円	0 件	0 円
死亡弔慰金（本人）	16 件	800,000 円	9 件	450,000 円
死亡弔慰金（配偶者）	11 件	275,000 円	9 件	225,000 円
死亡弔慰金（親族）	336 件	3,360,000 円	327 件	3,270,000 円
合 計	2,931 件	35,860,000 円	2881 件	34,045,000 円

イ 物資斡旋事業

昨年度に引き続きコロナ禍によるおうち需要へ応えるべく、北海道や各地方の特産品など、季節に合わせた物資のあっせんを行った。なかでも、八尾のえだまめのあっせんについては、非常に人気があり、今年度も実施したところ計画以上の申込があった。

ニュース掲載号	斡旋商品名	事業計画	実績
４・５・６月号	八尾のえだまめ	40 件	47 件
４・５・６月号	北海道グリーンアスパラ	30 件	14 件
４・５・６月号	ラムと牛の味付４種セット		3 件
４・５・６月号	トンデンファームギフト		6 件
７・８・９月号	近江牛食べ比べすき焼きセット		11 件
７・８・９月号	島原そうめん 10 束	30 件	0 件
７・８・９月号	稲庭うどん・お出汁が香る麺つゆセット		1 件
７・８・９月号	揖保乃糸 素麺特級品（ひね物）10 束		2 件
７・８・９月号	揖保乃糸 特級品色麺入り 16 束		3 件
７・８・９月号	揖保乃糸 素麺・縹つむぎ 34 束		2 件
７・８・９月号	ふらの赤肉メロン優品 約 1.6 kg 2 玉		10 件
７・８・９月号	山梨県産甲斐一宮の桃 約 1.8 kg		11 件
10 月号	JA よいち りんご（ふじ）		30 件
10 月号	山形県産ラ・フランス	5 件	
11.12 月号	生たらばしゃぶ鍋セット	年末あっせん 120 件	7 件
11.12 月号	北海道のおせち		4 件
11.12 月号	北海道産牛ローストビーフ		9 件
11.12 月号	生本ズワイガニカニすきセット		34 件
11.12 月号	生本ズワイガニしゃぶしゃぶセット 3L		25 件
11.12 月号	生本ズワイガニハーフポーション		2 件
11.12 月号	生本ズワイガニサイドカット		15 件
11.12 月号	活べとらふぐてっちりセット		6 件
11.12 月号	松葉ガニ蟹すきセット		10 件
11.12 月号	ミキハウス新春福袋		25 件
1.2.3 月号	愛媛オリジナル品種甘平	30 件	10 件
1.2.3 月号	デコボン		17 件
1.2.3 月号	清見オレンジ		6 件
令和４年度実績			268 件
令和３年度実績			286 件

(2) 健康維持増進事業（公1）

コロナ禍においては検診を控える傾向もあったが、令和4年度は、コロナが落ち着いてきたこともあり400件近く計画を上回る結果となった。特に上回ったのは、付加検診であり、会員企業によっては、社員全員に付加検診を受診させる企業も増えてきており、会員企業の健康への意識が高まっているものと推察できる。

給付名称	補助額	令和3年度	令和4年度	
		実績	計画	実績
一般健診（OCS健診含む）	1,600円	3,655件	3,603件	3,741件
一般健診（35歳未満）	1,000円	937件	959件	982件
付加健診（本人）	3,200円	675件	492件	724件
人間ドック（会員）	8,000円	132件	138件	140件
合 計		5,399件	5,191件	5,587件

(3) 自己啓発事業（公1）

新入社員研修は、感染対策を講じ対面形式で開催したが、コロナ禍による採用控えが影響したのか、計画の半数にとどまった。また、昨年度に引き続き、日本公認会計士協会近畿会と協力し、SDG'sについてのセミナーを行った。

事業名称	掲載号	令和4年度	
		事業計画	実績
新入社員研修	1・2・3月号	25名	13名
退職準備セミナー	10月1日WEB	10名	7名
SDG's セミナー	11・12月号	30名	11名
合 計		65名	31名

(4) 余暇活動事業（公1）

自主企画事業については、ウィズコロナのもと、感染対策を十分に考慮したうえで恒例事業等を企画したが、感染状況により開催に至らなかったものもあった。しかし、郊外で個別に参加できる事業や、ビアガーデンチケット・クリスマスグルメカード等の個人で自由に利用できる食事券については、利用数も多く好評であった。社会全体の生活様式の変化により、会員の事業に対する要望の変化もうかがえた。

お年玉プレゼント抽選会については、好評であったビアガーデンチケットを目玉賞品としたこともあり、昨年の1.5倍近くの応募があり非常に好評を博した。クレオ大阪主催の「イクメン写真コンテスト」については、OCS賞として協賛し、会員の参加機会向上を図った。

宿泊利用補助については、昨年や一昨年と比較すると利用数が大きく伸びており、ほぼコロナ禍前の水準に戻りつつある。チケット販売についても、東京ディズニーリゾートをはじめとした大型レジャー施設の利用数がコロナ禍前を上回っており、需要の高まりを感じた。

紙媒体で発行した会報誌に掲載の公演や展示会等のチケットについては、一定数の申込みがあったが、ウェブで発行した10月号の利用はほとんどなく、課題の残る結果となった。

ア 自主企画事業

事業名称	事業計画	実績
グルメカタログ選べる 47 都道府県チョイス	200 名	7 名
ねらうは大アジ！船釣り体験	16 名	16 名
ハゼ釣り体験	40 名	10 名
堺染物体験	20 名	5 名
ビアガーデンチケット マリオット都ホテル「COOKA」 大阪新阪急ホテル「オリンピア」	計 300 枚	123 枚 53 枚
ソフトボール大会	12 チーム	中止
ディズニー・オン・アイス	200 枚	91 枚
宝塚観劇ツアー	30 名	33 名
みかん収穫体験	15 名	2 名
健康セミナー特別プラン	20 社	0 社
クリスマスグルメ券 KFC カード 31 アイスクリームギフト券	計 500 枚	334 枚 166 枚
うさぎ年初詣バスツアー	40 名	中止
お年玉抽選会	130 名	参加者数 1,267 名
まぐろスタジアム&ダックツアー	50 名	28 名
合 計		2,135 名

イ 宿泊利用補助

施設名称	種別	補助額	事業計画	実績
JTB	会員	2,000 円	28 泊	27 泊
亀の井ホテル（旧かんぼの宿）			28 泊	15 泊
休暇村			56 泊	42 泊
湯快リゾート			105 泊	90 泊
小 計			217 泊	174 泊
JTB	家族	1,000 円	35 泊	28 泊
亀の井ホテル（旧かんぼの宿）			42 泊	23 泊
休暇村			84 泊	76 泊
湯快リゾート			189 泊	189 泊
小 計			350 泊	316 泊
合 計				490 泊
令和 3 年度実績			299 泊	

ウ 年間チケット

事業名称	令和4年度	
	事業計画	実績
東京ディズニーリゾート（特別利用券）	413 枚	562 枚
海遊館	189 枚	170 枚
天保山大観覧車	49 枚	40 枚
アドベンチャーワールド	182 枚	166 枚
ナガシマスパーランド	200 枚	252 枚
ひらかたパーク		
フリースパス引換券付入園券	200 枚	209 枚
プール入場券付入園券	55 枚	18 枚
ウインターカーニバル	60 枚	52 枚
ニフレル	160 枚	82 枚
TOHO シネマズ TC パスポートチケット	450 枚	363 枚
なんばグランド花月指定席予約引換券	—	74 枚
事業名称	令和4年度	
	事業計画	実績
関西サイクルスポーツセンター（プール+BBQ）	—	10 枚
六甲山スノーパーク	—	96 枚
スキージャム勝山 ジャムパック券（リフト券）	—	20 枚
阪神戦年間指定席共通	490 枚	414 枚
ガンバ大阪シーズンチケット	70 枚	48 枚
合 計	2,518 枚	2,576 枚
令和3年度実績		2,160 枚

エ その他チケット

ニュース掲載号	チケット名	実績
4・5・6月号	大阪中之島美術館開館記念特別展「モディリアーニ」	45 枚
4・5・6月号	庵野秀明展	8 枚
4・5・6月号	バンクシーって誰?展	20 枚
4・5・6月号	藤山寛美三十三回忌追善喜劇特別公演	4 枚
4・5・6月号	大人のための文楽入門	7 枚
4・5・6月号	さやか寄席 桂米朝一門会	2 枚
LINE 配信	ぐれいてすと な 笑まん	2 枚
7・8・9月号	NATURE AQUARIUM EXHIBITION 2022 OSAKA	19 枚
7・8・9月号	わけあって絶滅しました。展	60 枚
7・8・9月号	J-POP ブラスアンサンブルコンサート	0 枚
7・8・9月号	国立文楽劇場 夏休み文楽特別公演	3 枚
7・8・9月号	舞台「パタリロ!〜ファントム」	3 枚
7・8・9月号	アンタッチャブルビューティー ～浪花探偵狂騒曲～	5 枚
7・8・9月号	キエフ・クラシック・バレエ 白鳥の湖	8 枚
10月号(web版)	模図かずお大美術展	1 枚
10月号(web版)	昭和レトロカー万博 2022	0 枚
10月号(web版)	NISSAY OPERA 2022 セビリアの理髪師	0 枚
10月号(web版)	大阪交響楽団 演奏会	0 枚
10月号(web版)	サラ・ブライトマン「クリスマス・シンフォニー」	2 枚
10月号(web版)	石川さゆり 50 周年記念リサイタル	0 枚
10月号(web版)	大阪環状線 天満駅編	2 枚
10月号(web版)	桂文枝の落語家 55 周年記念独演会	0 枚
11.12月号	三浦一馬 五重奏団	0 枚
11.12月号	世良公則アコースティックソロライブ 2023	0 枚
11.12月号	しまじろう英語コンサート	0 枚
11.12月号	第九コンサート 2022	0 枚
11.12月号	喜劇「老後の資金がありません」	0 枚
LINE 配信	吉本新喜劇 すっちー&藍が年末に大暴れスペシャル	4 枚
1.2.3月号	ピカソとその時代 ベルリン国立ベルクグリューン美術館展	29 枚
1.2.3月号	浅田真央アイスショー「BEYOND」	30 枚
1.2.3月号	ブロードウェイ・ミュージカル「ドリームガールズ」	2 枚
1.2.3月号	小曽根真 featuring No Name Horses	2 枚
1.2.3月号	細川千尋ジャズ・トリオ	0 枚
1.2.3月号	三月花形歌舞伎	10 枚
1.2.3月号	水森かおり・市川由紀乃ジョイントコンサート	2 枚
合 計		270 枚

3 情報提供事業

SNS（Instagram および Facebook）を積極的に活用して、会員及び会員外への認知度向上を図るとともに、ハッシュタグ収集システムを導入し、SNS に投稿された会員の利用状況やサービス内容を写真や画像でホームページに反映させ、視認性を高めることで会員拡大のツールとした。

ホームページについては、上記以外にも、デザインをガイドブックと統一することで、利用しやすい環境を構築し、利用促進に努めた結果、令和 4 年度の年間アクセスユーザー数が 45,836 名（前年度 29,431 名）と大幅に増加した。

LINE については、こちらもホームページと同様にデザインをガイドブックと統一し、メニューの視認性を高めることでホームページへのアクセス促進に努めた。あわせて、配信のタイミングを他の公式アカウントの配信時間とずらす等の工夫をし、会報誌には掲載していないチケットやプレゼント情報を配信することで特別感を演出した。

また、LINE のお友達登録者数については、11 月以降の会報誌に毎回お友達募集記事を掲載したことで、249 名増加し、1,833 名（前年度 1,584 名）となった。

ガイドブックについては、QR コードの設置数及び配置を見直すことで、ホームページへのアクセスに伴うスマホの操作性を向上させ、会員がより簡潔に最新の情報を得られる仕組みを構築し、さらに、サービスカテゴリ毎に簡易マップを掲載したページを設け、これまで以上に明瞭化に努めた。

項目	内容
ホームページ	事業内容、最新情報の掲載、事業周知、利用申込
LINE	チケットやイベントなどのお得な情報の提供
Instagram Facebook	会員外への広報活動
OCS ニュース (発行部数：15,000 部/1 回)	イベント・セミナー等の主催事業、各種チケット、あっせん等のお得な情報を提供（5 回/年） 発行月：4・5・6 月、7・8・9 月、10 月（web 版）、 11・12 月、1・2・3 月
OCS ガイドブック (制作部数：16,500 冊)	2023 年度版 OCS ガイドブックの製作 (事業内容・利用方法等を掲載した冊子)

4 退職金共済事業（公2）

退職後の生活基盤の安定を図るため、所得税法施行令第73条に基づく「特定退職金共済団体」として、各委託保険会社とともに制度の普及に努めた。

令和4年度は、昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、解約や掛金の減額が例年に比して多かったが、当財団の福利厚生制度の一つとして営業活動による制度の周知を行った。

加入状況

令和3年度		令和4年度	
契約者数（社）	被共済者数（名）	契約者数（社）	被共済者数（名）
71	479	66	434

脱退一時金支給実績

令和3年度		令和4年度	
件数（件）	金額（円）	件数（件）	金額（円）
45	32,973,208	77	37,535,235

5 その他

（1）（一社）全国中小企業勤労者福祉サービスセンター等との連携

福祉サービスセンターの全国組織である（一社）全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（以下「全福センター」という。）に加盟しており、令和4年度は全福センターが実施する近畿ブロック協議会の代表委員として参加し、また、全福センターが推進しているワンコイン労災・入院あんしん保険や全福センターが契約する施設等を会員に周知した。

（2）「おおきにネット」連携

（一財）大阪労働協会と大阪府下の中小企業勤労者福祉サービスセンターや勤労者互助会等（以下「各市共済会」という。）がそれぞれ提携している割引協定特約施設（店舗）を共同化することにより、各市共済会の福利厚生の上と拡充を図った。

・各市共済会 21 団体 会員数合計 約 54,000 人

IV 会議

1 第1回理事会 令和4年5月25日(水) 大阪産業創造館

- 議案 (1) 令和3年度事業報告及び収支決算について
(2) 役員候補者の選出について
(3) 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正について
(4) 令和4年度 第1回評議員会の開催について

2 第1回評議員会 令和4年6月22日(水) 大阪産業創造館

- 議案 (1) 議長を選任について
(2) 令和3年度事業報告および収支決算について
(3) 評議員候補者の選任について
(4) 役員候補者の選任について
(5) 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正について

3 第2回理事会 令和4年6月22日(水)(決議の省略)

- 議案 (1) 理事長を選定について
(2) 専務理事を選定について
(3) 事務局長の任免(案)について

4 第3回理事会 令和4年11月8日(火) 大阪産業創造館

- 議案 (1) 第1号議案 会員に関する規則の改定について
(2) 職員の給与等に関する規程の改定について
(3) 特定退職金共済制度規程の改定について
(4) 特定退職金共済審査会委員の選任について
報告 (1) 令和4年度 上半期事業報告並びに収支状況について
(2) 育児・介護休業に関する実務要綱の改定について
(3) 会員に関する規則の施行細則の改定について

5 第4回理事会 令和5年3月7日(火) 大阪産業創造館

- 議案 (1) 令和5年度事業計画及び収支予算について
(2) 臨時職員就業規則の改定について
(3) 慶弔給付規程の改定について
(4) 健康診断補助事業規程の制定について
(5) 令和4年度 第2回 評議員会の招集について
報告 (1) 令和4年度の決算見込みについて
(2) 事務所の移転について

6 第2回評議員会 令和5年3月23日(木) 大阪産業創造館

- 議案 (1) 議長の選任について
(2) 評議員の選任について
- 報告 (1) 令和5年度事業計画及び収支予算について
(2) 令和4年度の決算見込みについて
(3) 臨時職員就業規則の改定について
(4) 慶弔給付規程の改定について
(5) 健康診断補助事業規程の制定について
(6) 事務所の移転について